

16aC9

NdBa₂Cu₃O_x結晶成長のその場観察Direct observation of NdBa₂Cu₃O_x crystallization

静岡大学電子工学研究所 新村光世、D.K.Aswal、小山忠信、早川泰弘、熊川征司

Res. Inst. Elec., Shizuoka Univ. M. Shinmura, D.K. Aswal, T. Koyama, Y. Hayakawa and M. Kumagawa

The pseudo-binary phase diagram between NdBa₂Cu₃O_x and Ba₃Cu₁₀O₁₃, and the crystallization of NdBa₂Cu₃O_x in air have been observed in-situ using high temperature optical microscopy. For Ba₃Cu₁₀O₁₃ composition range of 0-60mol %, the crystallization of NdBa₂Cu₃O_x via the peritectic reaction (Nd₄Ba₂Cu₂O₁₀+L→NdBa₂Cu₃O_x) has been directly observed. On the other hand, for higher flux composition the growth mechanism of NdBa₂Cu₃O_x changed from polyhedral via stacked to dendritic crystals with increasing cooling rate.

【はじめに】本研究では高温顕微鏡を用いて以下の2つの実験を行った。まず、試料の溶解する様子をその場観察することによりNdBa₂Cu₃O_x(Nd123)-Ba₃Cu₁₀O₁₃擬似二元相図を作成し確認した。次に、この擬似二元相図を元に徐冷成長を行い、「Nd442+液相→Nd123+液相」過程と「液相→Nd123+液相」過程でのNd123の結晶成長過程を比較した。

【実験方法】 実験用試料は、あらかじめ焼成したNd123粉末とBa₃Cu₁₀O₁₃粉末を5~10mol%刻みに混合し準備した。この試料は約3mm角のMgO薄片に乗せた状態でAl₂O₃坩堝内に配置し、以下の過程で実験を行った。(1)Nd123-Ba₃Cu₁₀O₁₃擬似二元相図の作成：1200°Cまで10°C/minで昇温し20分間保持した後、室温まで急冷した。(2)Nd123の核形成及び結晶成長：60mol%を境に二つの異なる過程における結晶成長の様子をその場観察した。まず「液相→Nd123+液相」過程では徐冷速度が速くなるにつれ、結晶は板状→層状→デンドライト状と変わった。対照的に「Nd442+液相→Nd123+液相」過程では、成長機構は徐冷速度に依存せず、成長速度が遅いために板状のNd123結晶が成長した。この過程でのNd442の消滅とNd123の形成する様子を図2に示す。まず、Nd442が溶液と反応することで表面層にNd123が形成され、その後Nd123の領域が増加すると共にNd442が減少していった。そして、ある時Nd123がNd442の表面からはがれ落ちて溶液中に溶解し、溶液中にはNd442のみが観察できた。その後またNd442の表面にNd123が形成され、はがれ落ちるという過程を何度も繰り返した後、Nd442は消滅し、また溶液中のNd123が過飽和に足した時、Nd123が成長し始めた。

1)K.Kuroda et al. : Jpn. J. Appl. Phys. 36(1997)6730

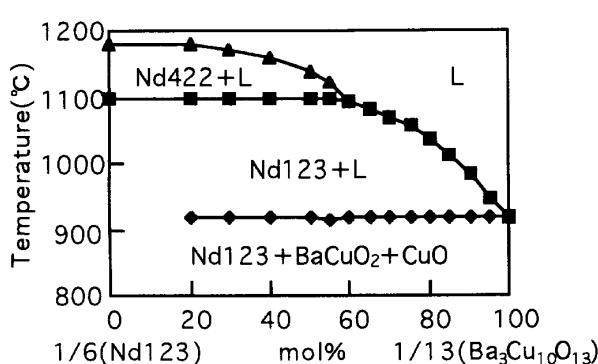
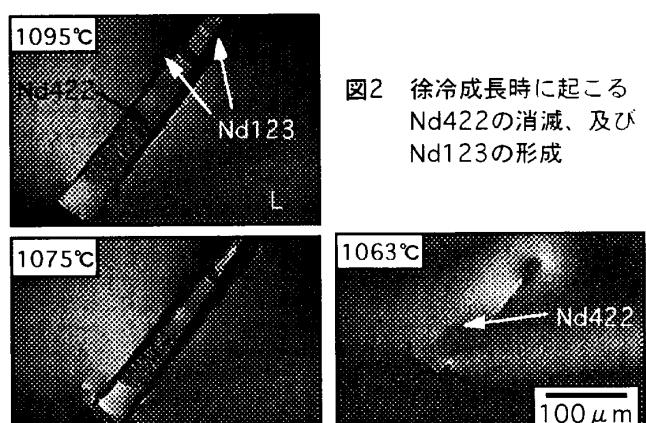
図1 NdBa₂Cu₃O_x-Ba₃Cu₁₀O₁₃擬似二元相図

図2 徐冷成長時に起こる Nd442の消滅、及び Nd123の形成